



令和5年度被扶養者資格再確認のご協力のお願い

今年度も健康保険の被扶養者となっている方が、現在もその状況にあるかを確認するための「被扶養者資格再確認」を実施します。この事業は**事業所様及び加入者様の保険料負担の軽減につながる大切な確認**となりますので、ご協力お願いいたします。

令和5年度 の予定

確認の対象となる方

令和5年4月1日において18歳以上の被扶養者

※再確認する対象の方がいる事業所のみ被扶養者状況リストをお送りします。

送付時期

令和5年 10月下旬から
11月上旬にかけて

提出期限

令和5年12月8日(金)

注意点

【被扶養者状況リスト】については、
扶養から外れる被扶養者が**いてもいなくても、必ずご提出が必要です。**

【被扶養者状況リスト】に加えて

扶養から外れる被扶養者の方が
いる場合は

同封の**被扶養者調書兼異動届**と、
該当する方の**保険証（高齢受給者証も含む）**を添えて、協会けんぽへご提出をお願いいたします。

扶養から外れる被扶養者の方が
いない場合でも

被保険者と別居している被扶養者や海外に在住している被扶養者がいる場合は、**被扶養者現況申立書と確認書類※**の提出が必要です。

※同封の説明用リーフレットにてご確認ください

昨年度の実施結果

扶養解除者数 約**7.8万人**
高齢者医療制度への負担軽減額（効果額） 約**9億円**

土浦年金事務所内の

「協会けんぽ特設窓口」は今月まで！ **最終営業日：令和5年9月29日(金)**

お客様のご利用状況を踏まえ、土浦年金事務所内に設置しております**協会けんぽの窓口**を9月末をもって閉鎖いたします。**※年金事務所の閉鎖ではありません。**各種申請書手続きは、当支部まで郵送でお願いします。



協会けんぽ 2022(令和4)年度決算(見込み)のお知らせ

2022年度の決算(見込み)のポイント

2022年度の決算は**収入が11兆3,093億円**、支出が**10兆8,774億円**で、**収支差は4,319億円**となりました。

ポイントとして、収支差は前年度比で増加(+1,328億円)しましたが、この要因は、保険料収入の増加(+1,868億円)より保険給付費の増加(+2,502億円)が上回ったものの、新型コロナウイルス感染症拡大の影響に伴う2020年度の高齢者の医療費の一時的な減少により、後期高齢者支援金に多額の精算(戻り分1,901億円)が生じたこと等によって支出の伸びが抑えられたことによるもので、一時的な特殊事情によるものです。

※ 詳しくは、協会けんぽホームページをご覧ください。

2022年度決算(見込み) 医療分

収入	11兆3,093億円 (+1,813億円)
支出	10兆8,289億円 (+ 486億円)
収支差	4,319億円 (+1,328億円)
準備金	4兆7,414億円 (+4,319億円)

※ () 内は、対前年度比。

保険給付費 63.9%

協会けんぽが医療機関に支払う費用や、傷病手当金等の支払いに要する費用

保険料収入 88.8%

被保険者・事業主の皆さまに納めていただいている保険料

高齢者医療への拠出金等 33.0%

高齢者の皆さまの医療費の一部を現役世代が負担しています。その額は、支出の約1/3を占め、重い負担になっています。

今後、団塊の世代が75歳以上となることにより、高齢者医療への拠出金の増加が見込まれています。

支出 約10.9兆円

収入 約11.3兆円

健診・保健指導経費 1.2%

その他の支出 1.0%

協会事務費 0.9%

国からの補助金 11.0%

その他の収入 0.2%

Q. 2022年度の決算は黒字額が大幅に減少しましたが、協会けんぽの財政は今後どのような見通しなのでしょうか？

A. 協会けんぽの財政は、以下の理由から楽観を許さない状況です。

支出面では、医療給付費がコロナ禍前の水準を上回って推移した2021年度(対前年度比+8.6%)をさらに上回り、2022年度は対前年度比+4.4%と高い伸びで推移していることや、今後も、後期高齢者支援金の増加が見込まれること。

収入面では、賃上げによる賃金の上昇が当面は見込まれるものの、被保険者数の伸びが鈍化していることや、不安定な海外情勢や物価高の影響等で経済の先行きが不透明であること等によって、これまでのような保険料収入の増加が今後も続くとは期待し難いこと。

こうした状況を踏まえ、協会は、将来を見据えて、加入者の健康増進の取組みを中心とした医療費の適正化をさらに推進するとともに、安定した財政運営に努めてまいります。

2022(令和4)年度 茨城支部の主な事業報告

▶ 特定健診・特定保健指導の推進

生活習慣病予防健診受診率 **60.1%**

事業者健診データ取得率 **8.4%**

被扶養者の特定健診受診率 **28.9%**

被保険者特定保健指導実施率 **15.4%**

被扶養者特定保健指導実施率 **5.1%**

健診については事業所訪問、関係団体との広報連携などを通じて健診受診を促進しました。特定保健指導については、健診当日の初回面談の推進やICT面談の強化などを行い、特定保健指導実施を促しました。今後も健診受診率・保健指導実施率向上に向けて取り組んでまいります。

▶ コラボヘルスの推進

健康宣言事業所数 **1,026事業所**

事業主様と協会けんぽが連携して、事業所の健康課題解決に向けて、無料セミナーの実施やレンタル機器貸出、事業所カルテの提供などを行いました。

▶ 重症化予防対策の推進

健診の結果、要治療域と判定された未治療者に対して受診勧奨を行いました。また保健指導未実施者対策のため、生活改善アドバイスシートを送付しました。